

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

近畿地区高校野球 県予選



ベスト4決まる

紀南勢シード取れず

春季近畿地区高校野球大会の県予選は8日、準々決勝4試合が和歌山市の紀三井寺球場であった。有田中央、紀央館、日高中津、智弁和歌山の4校が勝ち、夏の全国選手権和歌山大会のシード権を獲得した。紀南勢の田辺工業と南部龍神は敗退した。

①第1試合
有田中央
101 002 03
000 000 00
0 7
田辺工業

(8回コールド)

〔有〕中島―高岡〔田〕中尾、田上―栗山▽三塁打〓田中〔有〕▽二塁打〓田中、岩橋、御船〔有〕、佐野〔田〕

②第2試合

南部龍神

200 000 0
130 041 × 9

紀央館

(7回コールド)

〔南〕正賀、横平―川口
〔紀〕笹野、田中―計▽三塁打〓菱谷〔南〕、山崎〔紀〕

▽二塁打〓計、田中〔紀〕
③第3試合
日高中津2―1市和歌山

④第4試合

智弁和歌山5―1日高

準決勝は14日、田辺市の田辺スポーツパーク野球場である。第1試合の有田中央―紀央館は午前10時から、第2試合の日高中津―智弁和歌山は午後0時半から。決勝は15日午後0時半から、3位決定戦は同日午前10時から、ともに田辺スポーツパークである。県予選の1〜3位が28日〜6月5日に紀三井寺球場である近畿大会に出場できる。